

# 公開質問状

## 「佐賀県立図書館の民営化について」

県立図書館には単に資料を貸し出すだけでなく、県内の市町村立図書館ネットワークの中枢として市町村立図書館では出来ない資料の収集・保存・レファレンスなど県立図書館でなければ出来ない重要な機能があります。そして、そのような継続性を必要とする県立図書館は公立で運営されるべきであると考えます。しかしながら昨今は公共性を軽視したとも受け取れる公共施設の民間委託が拡大してきております。そこでこの度の佐賀県知事選挙における投票の参考にさせていただくべく、以下について質問させていただきます。

ご多忙中誠に恐縮ですが1月3日までに文書（ファックス or メール）で、下記連絡先までご回答いただきますようお願い申し上げます。

### 記

佐賀県の図書館の振興を願う会

園部節子 様

民営化に反対

理由

公立の図書館は、単に本を貸し出しすれば良いのではない。

同時に、漠然と蔵書を増やせば良いというもではない。

何を求めるか、しっかり議論する必要があると感じる。

県立図書館について、議論をまとめた内容を下記のサイトで掲載していますので、よろしければ参考にして下さい

<http://isagai.blog.jp/archives/2063903.html>

〒〇〇〇- 〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇

TEL&FAX : 〇〇〇- 〇〇〇- 〇〇〇〇

メール : 〇〇〇

佐賀県知事候補 飯盛 良隆 様